

日本スポーツマスターズ2014埼玉大会バレーボール競技会戦評

平成26年9月23日(火) 埼玉県さいたま市記念総合体育館

男子
決勝

チーム名	セット	チーム名
GREBES(滋賀)		東京実連(東京)
13	1	21
18	2	21
	3	
0	セットカウント	2

主審 嶋貫 泰全(北海道) 副審 戸森 重雄(埼玉)

滋賀県代表 GREBESのサーブで始まった決勝戦。対するは、東京都代表、東京実連。
互いにリードを許さない好ゲームとなったが、セット中盤東京実連のオーバーネットを誘うプレーが決まりだし均衡が崩れた。
第2セット開始、大量リードを許したGREBESだったが、東京実連の高さを利用した上手い攻撃で2点差まで詰め寄ったが、頂点に立ったのは東京実連だった。両チーム共、楽しそうにバレーをしているのが印象的だった。

記載者名

平 涼子